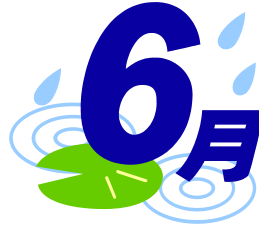


川崎市立旭町小学校 学校だより

あさひこ

令和8（2026）年5月27日



学校目標

あ 明るく元気な子
さ 最後までがんばる子
ひ 人のためにつくす子
こ 心やさしい子

「運動会での経験を、次なる成長へのステップに」

校長 荒金 庸子

新緑が目まぶしい季節を迎えました。校庭の桜も青々とした若葉を茂らせています。

先日は、少し肌寒い天気ではありましたが、保護者の皆様や地域の皆様に助けられ、無事に運動会を開催することができました。誠にありがとうございました。皆様の子どもたちへの熱いご声援と応援を受け、子どもたちはもてる力を存分に発揮することができたと思います。本当にありがとうございました。

約1か月の準備と練習を経て、運動会で様々な競技・演技に取り組む姿を見せてくれた子どもたちでした。保護者の皆様、地域の皆様にはどのように映ったでしょうか。

新年度がスタートし、新しい環境に慣れようとする中で、運動会という大きな行事に向かって突き進むことは、子どもたちにとって大きな挑戦です。ある子は、運動会の係を通して社会性や責任感を学びます。また応援団やリレーの選手になった子は、自分の組の優勝を目指して努力することにより、自己肯定感や自己有用感を高めたりすることができます。5、6年生では、高学年としての自覚を育てたり、学年が一つの目標に向かって取り組むことで自分の所属意識を高めたりすることができる等、自分を成長させる絶好の機会となりました。

もちろん、練習の過程では、思い通りにいかない葛藤や、疲れが出ることもありました。しかし、それを乗り越え、一人一人が目標に向かって努力を続けられたのは、クラスの友達との協力や、何よりも保護者の皆様の温かい励ましがあったからに他なりません。

近年、子どもの運動習慣や運動時間の減少傾向が指摘されており、すべての子が日常的に十分な運動経験を積んでいるとは言えない現状があります。その中で学校の運動会は、初めての動きに挑戦して自分の身体の動かし方に気付いたり、技能を高めるために努力したりできる、極めて貴重な体験の場だといえます。また、学級会や実行委員会等で目標を決め、競技について話し合うプロセスは、これからの社会で不可欠となる「人間関係をつくる」「多様性を尊重する」という力の礎となります。運動会という大きな山を乗り越えた子どもたちは、大きく成長したと思います。今回の貴重な経験と学びが、これからの学校生活や日々の学習に豊かに生かされるよう、教職員一同、引き続き全力で支援してまいります。保護者・地域の皆様、今後も子どもたちの成長を見守ってくださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



体育館改修工事がはじまります！

旭町小学校の体育館改修工事が6月から2月末までの期間で実施されます。工事期間中は、図のように囲いができるため、3分の1ほど校庭が狭くなります。工事は平日の8:00～18:00を予定しております。トラックや作業者の出入りについては、東門のみを使用しますので、児童の登下校時への影響は特にありません。体育の授業については、校庭と多目的ホールを活用して行います。体育館が完成するまでご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

